

▼生涯学習サロンの整備 (253,137千円)

但馬高齢者生きがい創造学院の機能を中心市街地に移転し、生涯学習サロンとして整備します。2021年4月オープン予定です。



◀生涯学習サロンイメージ図

▼植村直己冒険館の機能強化 (643,594千円)

2021年4月のオープンに向け、建物・設備の改修および展示のリニューアルを行います。

▼オリンピック・パラリンピックの推進 (20,821千円)

事前合宿の受入れ、聖火リレーを行います。

▼ごみの減量・再資源化対策事業(プラごみ削減) (446千円)

プラスチックごみ削減対策実行計画(仮称)を策定します。

▼在宅重度肢体不自由児(者)の訪問リハビリ支援 (1,388千円)

在宅で重度の肢体不自由児(者)が利用する訪問リハビリの費用を助成します。

▼障害者の短時間雇用創出事業 (289千円)

超短時間かつ職務を限定した雇用を企業内に生み出すことを支援し、障害により働くことが難しかった方の雇用を創出します。

▼子どもの貧困対策推進事業 (8,046千円)

非認知能力と学力の向上やひとり親非正規雇用者への支援など、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備します。

▼がん対策事業 (600千円)

小児・思春期・若年成人世代がん患者の、生殖機能を温存するための治療経費を助成します。

▼母子保健事業(発達障害児の早期発見、早期支援) (3,695千円)

幼児健診に発達障害発見のための指標を導入し、早期に発達課題を明確化します。保護者の利便性向上のため、母子手帳アプリの利用などを行います。

▼コウノトリ豊岡寄付金の推進 (244,587千円)

ふるさと納税の推進により自主財源の確保、本市のPR、市内経済の活性化を図ります。

▼観光の振興 (87,026千円)

観光誘客を促進するため、観光協会等の運営支援や開湯1300年を迎える城崎温泉での記念事業などを支援します。

▼林業ビジョンの策定 (4,650千円)

将来の森林の姿と森林整備や保全の在り方などを検討し、行動計画を策定します。

▼コウノトリ未来・国際かいぎの開催 (7,509千円)

「つながる！～いのち・地域・こころ～」

をテーマに国際

す。「コウノトリKODOMO会議」「がっせえアート展特別展」も開催します。



▲2014年に開催した「第5回コウノトリ未来・国際かいぎ」

▼竹野振興局の取組み (26,160千円)

御用地館のプロジェクトマップ事業、旧竹野中学校跡地活用に向けた調査などを行います。

▼日高振興局の取組み (18,132千円)

新たにホテル建設誘致のため神鍋でインフラ整備を行います。



▲出石、週末の渋滞

▼出石振興局の取組み (8,178千円)

交通の流れ・交通量の実態を調査し、交通環境改善計画を策定します。

▼但東振興局の取組み (15,748千円)

転職希望サイト等の情報を基に、但東の暮らし情報を発信し、移住定住者を増やします。また、自然体験メニューの創出支援などを行います。

▼消防設備整備 (152,983千円)

豊岡消防署の支援車・搬送車、城崎分署のはしご車、および出石分署の高規格救急自動車を更新します。

▼高機能消防指令センターの整備 (8,580千円)

システムを最新のものに更新します。

▼消防本部庁舎の改修整備 (4,700千円)

空調、変電、および乾燥設備の改修と、女性消防吏員の誕生に伴い女性専用施設を整備します。

▼八条認定こども園の整備 (6,900千円)

待機児童数の緩和を図るため、八条認定こども園の保育室等を増改築します。

▶詳しくは市ホームページで

ページ番号検索

1009405 表示



2020年度 主要事業(案)

~突き抜けた価値の実現に向けて~

地方創生事業 (主な新規・拡大事業等)

「豊岡に暮らす価値を認め、豊岡で暮らすことに自信と誇りを持って住む人が増えている」状態を実現するため、次の事業を展開します。

暮らすなら豊岡と考へ、 定住する若者が増えている

豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている

▼豊岡ファンミーティング (2,240千円)

豊岡エキシビション等により関係を構築してきた“豊岡ファン”との関係を深める場として「ファンミーティング(豊岡ファン交流会)」を市内で開催します。

▼定住推進 (5,400千円)

移住を検討する人への支援として、宿泊費や移動経費、空き家改修費用の補助などを行います。

多様なライフスタイル・働き方及び多彩な事業活動が実践されている

▼IT企業誘致推進 (11,774千円)

豊岡IT起業家リレー作戦(協力者の紹介方式によるIT企業誘致活動)を展開します。また、事務所開設などを支援します。

▼豊岡鞆・豊岡財布技術向上支援、豊岡鞆ブランドPR推進 (5,745千円)

豊岡財布スクール「アルチザン財布専科」で、財布の生産ができる人材を育成します。豊岡鞆のブランドの価値向上を支援します。

▼多文化共生推進 (2,961千円)

神戸大学との共同研究で、外国人住民に関する調査研究をし、戦略を策定します。



▲劇団柿喰う客「御披露喜」

豊岡で人々が世界と出会っている

▼豊岡演劇祭協同開催 (57,320千円)

9月に、城崎国際アートセンター、出石永楽館、江原河畔劇場、豊岡市民プラザ、市民会館などを会場として開催される「第1回豊岡演劇祭」を支援します。

▼城崎国際アートセンター事業 (3,657千円)

おんぶの祭典との共同企画の、ダンサー・森下真樹とピアニスト・碓井俊樹の共演など、舞台芸術を提供します。

▼演劇のまちづくり推進 (4,005千円)

演劇祭を通じて、企業等との共創によるまちづくりや企業版ふるさと納税の獲得を進めます。

子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている



▲高校生のコミュニケーション教育(イメージ)

▼高校生コミュニケーション教育等支援 (8,716千円)

小・中学校で実施している演劇的手法を用いたコミュニケーション教育等を、高校生が実施することを支援します。

地方創生以外の主な事業

▼議会タブレット端末等の導入 (3,787千円)

全議員と議会事務局職員が使用するタブレット端末を導入します。

▼公共施設マネジメントの推進 (59,445千円)

「地域デザイン懇談会」を設置し、市民の皆さんと一緒に議論をする場を設けます。また、公共施設を管理する計画策定などを行います。

▼Wi-Fi環境の整備 (4,230千円)

Wi-Fi環境を本庁舎および豊岡稽古堂の一部に整備します。

▼地域コミュニティの推進 (159,993千円)

地域の活性化と持続可能な地域運営のための事業を実施します。新たに「(仮称)地域づくりアドバイザー会議」を設置し、全庁的な連携を図った市の行動計画を策定します。